

NOVEMBER

# おかむら通信 第115号

平成26年11月

## ごあいさつ

今月も、みなさまと一緒に、頑張ってゆきましょう。先月はいろいろとご心配をおかけいたしましたが、我々周囲には、まだまだ、様々な艱難辛苦が待ち受けているのが、感じられます。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 今月の言葉コーナー

「貧しい人とは、少ししかものを持っていない人ではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人のことだ。」

—この地球上の自然環境に恵まれたちいさな国のある大統領の言葉 から一

## クリニックの特徴のお知らせ

### ○画像比較をしましょう。(診察室で)

過去から現在までのみなさまの検査情報を逐次比較して病気の経過、よくなっているのか、変わらないのか、悪化しているのか、皆様と一緒に大画面のディスプレー上で話し合っていますね。

○硬膜外神経ブロック・星状神経節ブロックが主に当院ではよく行われています。全身いたる場所の帯状疱疹ヘルペス、帯状疱疹後神経痛の患者さん、交通外傷後疼痛管理困難例、下肢閉塞性動脈硬化症、脊柱管狭窄症による疼痛及び血流改善困難な方が多くいらっしゃいます。お困りな方はどうぞいらっしゃってください。全身疾患、背景の病態など確認してから即治療に入ります。

○重症心身障害児の方の治療で困っておられる方がた、どこにかかったら良いのか困っている方、是非ご相談ください。長年、当院でじっとお待ちしているのですが、ほとんどだれも来られません。

○補助犬をお連れの患者さん、当院は心からお待ちしています。ウェルカムです、ぜひいらしてください。

## 一般論

- マイコプラスマ感染症、当院では肺炎の方がよく来られます。まだ潜在的にはやっているとしか思えません。一見症状が軽くみえて、咳がひどいのが特徴です。
- 日常における我慢をこころの奥底にため、清い心を持つがゆえに辛さを抱え、誰にも言えずに来院される方が増えています。
- 以前より、複数の疾病を同時に持ちの患者さんも増えてきました。

## ごめんなさい

\*何にしても(こころ、肉体とも)、長い間我慢してきたため、自覚の少ないまま重症化した方が、徐々に増えてきています。



\*当院では、御予約の諸検査は、他のドクターが行い、待ち時間の短縮を図っています。しかしながら、初診時の診断や治療には医師として努力はしておりますが、時間を要する事が多く、待ち時間が再び長くなり始めています。

又、肺炎球菌ワクチン・インフルエンザワクチン接種など手短にできることは、先にお呼びさせて頂いてます。よろしくお願ひいたします。

### 疾病論

1 糖尿病でチェックする国際基準の HbA1C は 7.0 以下としましょう。それ以上になると、みなさまご存じのたくさんの合併症がいつの間にか出てまいります。

2 水分摂取、塩分摂取について、夏の異常な気候では誰でもたくさん摂っていただいて良かったのですが、秋、冬になると事情が変わってきます。気を付けてください。

### 機械（医療機器）

- 1 (全身) デジタルエコー・(乳腺用) エラストグラフィー
- 2 PACS (診察室電子カルテ右横にある大画面の機器)
- 4 経鼻内視鏡 (FUJINON、最新式、画像、診断能力)
- 5 キセノン治療 (神経ブロックに準ずるまたは、疾患によりそれ以上の効果を発揮する場合があります)
- 6 様々な工夫を治療に応用することにより、意外な効果が発揮されることがあります。あきらめずに一緒に前向きに頑張ってゆきましょう。

\*インフルエンザと肺炎球菌ワクチン接種を開始いたしました。受付にお申し出ください。

### 10月の院長の活動紹介

/03（金）予防接種 講習会

/10（金）IT専門家と今後の日本の医療の行方、海外の医療のIT化の進歩について

/12（日）松戸市在宅当番日 当院にて（朝9時から午後5時までです。）

/19（日）松戸市夜間小児急病センター当直（午後6時から午後9時まで）市立病院

/21 松戸市医師会定例理事会 新型インフルエンザ、予防接種、ITネットなど、

/23 医療情報ネットワーク委員会 世界の状況・ITネット・脳卒中連携パスなど

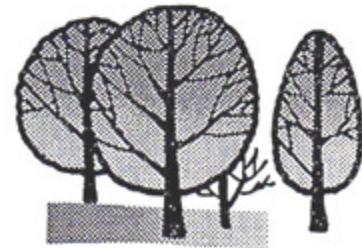


毎年10月から

インフルエンザワクチン・肺炎球菌ワクチン

接種開始しております。

早めの接種をお勧めします。



(担当 佐藤)

